

助成受給団体名	ふりがな けせんぬまちくぼうはんきょくがい 気仙沼地区防犯協会連合会
事業の名称	「がんばろう！気仙沼地区防犯協会連合会 ～ 一致団結のまち～」
実施期間	平成24年 8月 / 日～同 年 10月 / 日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	
<p>気仙沼地区防犯協会連合会は、約500名の会員が街頭キャンペーンや通学路の見守り活動等の防犯活動を推進しているが、活動時の服装に統一性がないことから、一目見てが会員であることがわかるようにオリジナルの防犯ベストを購入した。</p> <p>同防犯ベストは、黄色の蛍光色を基調に、気仙沼市観光キャラクターとして市民から絶大な人気を誇る「海の子ホチボクちゃん」を背面にあしらい、反射材を使用したもので、目立つことを意識し、地元の防犯協会関係者であることがわかるようにした。</p> <p>今後は、活動時に着用することにして、会員の士気高揚を図るとともに、活動をアピールしていく予定である。</p>	
事業の成果(200字以上400字以内に収めてください。)	
<p>気仙沼地区防犯協会連合会の全会員約500名に配付し、防犯イベントやキャンペーンを始め、各種行事の際に着用している。</p> <p>一般の方からは、「遠くから見ても一目で防犯関係者とわかり、安心感の醸成につながっている。」「防犯協会の方が様々な活動をしていることがわかった。」などの声か聞かれたほか、会員からも「一般の方から声を掛けられるようになった。」「皆が同じ格好で活動ができて嬉しがる気がする。」との声か聞かれ、好評を博している。</p> <p>また、会員の活動時間は増加しつつあるものの、ベストの効果もあり、無事故を継続している。</p>	
今後の課題	
<p>平成25年中は殺人や強姦等の重大事件の発生は無かったものの、夜間事業作業員による事件等が増えつつあり、振り込め詐欺被害も発生している。よって、本事業を契機にして、会員が一致団結し、地元気仙沼の安全・安心のために活動を推進していく必要がある。</p>	

